

令和元（平成31）年度事業報告書  
（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）

特定非営利活動法人  
地域活性化プロジェクト-GANBO

1 事業の成果

三次市の推進する「まち・ゆめ基本条例」の第6条（1）～（6）の趣旨に沿って、三次市甲奴町を中心とした町内地域を活性化し、少子高齢化・人口減少・産業衰退などの諸問題によって疲弊しているこの地域の目標を「安心して暮らせるまちづくり」と定め、活動を進めている。今年度は、新規事業としてブルーベリー農園整備モデル事業の支援を中心とした農林業酪畜産業分野の振興支援の仕組みづくりを実施した。また、市道除草作業を行い集落機能が低下する地域の支援事業を継続実施、加えて水稲作付及び管理の継続による地域貢献、規格外農産物の販売促進を併せ、耕作放棄地を活用しての農産物生産性の向上支援活動を実施した。これらの活動を通じながら、地域内外への情報収集と情報発信を強化し、交流・関係人口の拡大を図った。

さらに、これまでも継続してきた「若者」による地域活性化の取組を強化するため、20～40代の若い世代による「町のにぎわいづくり事業」を実施するため、自治体と民間企業との連携により広島市内の大学生をはじめ、都市部市民を対象とした地域内外の若者との交流や意見交換の場づくりを強化した。このことで、当法人会員のみならず、地域内外からの人材発掘と育成につなげることができた。

また、年度末（2～3月）においては、新型コロナウイルスの影響を受け、地域内においても会議やミーティングを実施することが困難となり、今後の事業展開に多く影響を与えることが想定され、SNS等を活用しながら、今後の地域活性化や地域づくりの活動や取組のあり方について、これまでの活動の見直し検証しながら再確認した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（円）
農林水産酪畜産業等及びそれらの振興支援事業	法人会員を中心に集落で実施できなくなった市道等の草刈作業を年2回行い、集落機能の維持に努めた。	草刈作業 年2回 (6・9月)	町内市道3路線	5人	地域住民 約5人	0
	法人会員を中心に集落内の水稲作付け及び管理に関する支援を行う（毎年事業） また、都市住民との交流の一環として、ほ場を借り、米づくりあるいは農地維持の支援を継続して行い、当法人で、米づくりの支援事業を実施した。この支援事業を通じて、町内の中小企業による事業として事業継承し、企業が参画する農業事業の仕組みを構築し生産者や地域へ還元できる事業（「スマイル10a事業」）となっている。引き続き、その中間支援を行っている。	水稲植付刈取り等 管理作業 支援 (5～11月)	町内ほ場	5人	地域住民 5人	
		米作り体験支援 5月～11月 (5回)	町内ほ場	20人	都市住民 延20人 地域住民 延10人 合計30人	

地域産物の販売および販売促進支援事業	継続事業として、地域でつくられ市場に出ない米、自家消費や廃棄されるアスパラガス、がぼちゃ等の販売促進のため、新規販路への運搬や情報発信などの側面支援を行った。	6月～3月	町内	5人	農業従事者等協力者3人	0
まちづくり人材育成事業	海外の教育関係者5名との平和文化学習及び交流会の開催。	6月27日 18:00～ 23:00	いこいの森 弘山小川別邸	10人		
	三次市主催の「就職セミナー」をClip HIROSHIMAで開催し、広島市内の大学生を対象に、小川代表をはじめ、甲奴町で働く若者、地域外の人材がスピーカーとなり、三次市内での新しい仕事づくりや就職、地域とのかかわり方などについて意見交換を行った。	11月27日	Clip HIROSHIMA	3人	大学生等 20人	
地域情報発信事業	地域情報の強化については、特に若者が日常生活の中で活用しているSNSを活かし、町内の若者でfacebookによるネットワークを構築してリアルな情報発信を心掛けた。また広島県の事業との連携により地域内外へ活動内容をPRすることができた。	4月～3月 (通年)	甲奴町内	50人	地域住民及び不特定多数	0
	TURNS vol. 38へ活動掲載(8月7日取材)	10月19日	甲奴町内	5人	取材スタッフ等 10人	

※その他管理費等は別紙参照

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(円)

令和元(平成31)年度 特定非営利活動法人に係る事業会計 収支計算書

平成31年4月1日 から 令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人地域活性化プロジェクトチームGANBO

科 目 ・ 摘 要	金 額	
I 収入の部		
1 入会金・会費収入		
入会金		
年会費		
2 財産運用収入		
預金利息		
3 事業収入		
4 補助金等収入		
5 寄付金収入		
6 協賛金収入		
7 雑入		
8 借入金		
9 その他の事業会計からの繰り入れ		
当期収入合計(A)		0
前期繰越収支差額	90,243	90,243
収入合計(B)		90,243
II 支出の部		
1 事業費		
農林水産酪農畜産業等およびそれらの振興支援事業費		
地域産物の販売及び販売促進事業費		
まちづくり人材育成事業費		
地域情報発信事業費		
2 管理費		
・会議費		
・役務費		
・通信費		
・燃料費		
・消耗品費		
・原材料費		
・使用料		
・租税公課		
・借入返済金		
・雑費		
当期支出合計(C)		0
当期収支差額(A) - (C)		0
次期繰越収支差額(B) - (C)		90,243

令和元(平成31)年度 特定非営利活動法人に係る事業会計 貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人地域活性化プロジェクトチームGANBO

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	90,243		
未収入金			
流動資産合計		90,243	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			90,243
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
退職給与引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		90,243	
当期正味財産増加額(減少額)		0	
正味財産合計			90,243
負債及び正味財産合計			90,243

令和元(平成31)年度 特定非営利活動に係る会計財産目録

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人地域活性化プロジェクトチームGANBO

科目・摘要		金額	
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	現金手許有高	2,295	
普通預金	庄原農協甲奴支店	7,928	
普通預金	ゆうちょ銀行	80,020	
未収入金			
流動資産合計			90,243
2 固定資産			
土地	0平米		
建物	0平米		
什器備品			
固定資産合計			
資産合計			90,243
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金			
未払金			
預り金	職員に対する源泉		
流動負債合計			
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
固定負債合計			
負債合計			
正味財産			90,243